

令和3年第7回大仙市教育委員会定例会議事録

令和3年第7回大仙市教育委員会定例会を令和3年7月28日(水)午後3時30分から大仙市役所大曲庁舎3階大会議室において開催した。

出席者

教育長	伊藤雅己
委員	風登森一
	工藤浩一
	中島康
	高見文子
	伊藤勝良

説明員

事務局長	築地高
次長兼教育総務課長	田口広龍
次長兼施設管理課長	讚岐敬司
次長兼教育指導課長	高橋規子
次長兼教育研究所長	山信田浩
次長兼学校給食総合センター所長	佐藤正道
生涯学習課長	大沼利樹
総合図書館長	伊藤ひろみ
総合市民会館長	品川雄喜
花館公民館長	加藤登紀子
神岡中央公民館長	渡邊一光
大綱交流館長	齊藤良子
中仙公民館長	高橋千秋
協和公民館長	阿部成吾
南外公民館主査	鷹濱学子
仙北公民館長	竹村智子
太田公民館長	草薨晶子

書記

教育総務課参事	佐藤到
---------	-----

付議案件

議案第 38 号 教育に関する事務の点検・評価報告書案について
(教育総務課)

議案第 39 号 大仙市教育支援委員会委員の委嘱について (教育指導課)

議案第 40 号 教育支援専門検査員の委嘱について (教育指導課)

議案第 41 号 大仙市立中学校用教科用図書採択について (教育研究所)

伊藤教育長

皆様、お忙しい中、御出席いただきまして誠にありがとうございます。

本日は、全員御出席です。書記に、佐藤参事を指名します。

ただいまから、令和3年第7回大仙市教育委員会定例会を開催いたします。

前回定例会の議事録は、ただいま、委員の皆様からの署名をもって、承認していただきました。

改めまして、この7月1日付けで教育長を拝命しました伊藤雅己と申します。任期は、令和6年6月末までの3年間となります。小学校9年、中学校13年の教員生活、そして、市教育委員会7年、県教育委員会8年の教育行政の経験を生かし、精一杯努力してまいりますので、よろしく願いいたします。また、中島委員と高見委員は2期目に入られております。任期は令和7年6月末までの4年間でございます。引き続き、よろしく願いいたします。

なお、風登委員には、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第13条第2項の規定により、引き続き、教育長職務代理者に指名させていただきましたので、皆様に御報告させていただきます。よろしく願いいたします。

それでは、本日の議事及び進行について、初めに私から御提案申し上げます。

本日の付議案件は、4件となっております。このうち、議案第41号「大仙市立中学校用教科用図書採択について」ですが、これは意思決定過程の情報でありますので、公開することにより支障が生じるおそれがあります。そのため、この議案に限り秘密会としたいと思います。

それに伴い、教育長報告の後、議案第38号から議案第40号までを御審議いただき、その次に、次第5番の「その他」に入らせていただきます。「その他」の終了後、秘密会として議案第41号について御審議いただくという運びで、会議をスムーズに進めたいと思いますが、委員の皆様、いかがでしょうか。

各委員（異議なし）

伊藤教育長

ありがとうございます。それでは、そのように進めさせていただきます。

では、次第の3番、教育長報告に入ります。資料の1ページを御覧ください。

最初に学校教育関係ですが、7月20日から夏季休業がスタートしております。夏季休業としては8月20日までですが、曜日の関係で8月22日までの34日間の長い休みとなります。7月から学校訪問がスタートし、6校訪問させていただきました。マスクの着用など新型コロナウイルスへの予防を徹底した中、子どもたちや先生方の素敵な表情や姿をたくさん見ることができました。また、タブレットや電子黒板を活用した授業も数多く見られ、大きな時代の変化を感じたところです。子どもたちの健やかな成長のために、教育委員会としても学習環境の整備や先生方の働きやすい環境づくりに一層努めてまいりたいと思います。

続いて、特色ある教育活動ですが、夢の教室は、図工バージョンが4校で、スポーツバージョンが1校で実施されました。また、夏季休業中の活動として、ふるさと農業体験DAYが2日間にわたって開催されました。8月にもう1日予定しております。「大仙イングリッシュ・デー」を今年度初めて開催しました。小学3・4年生及び5・6年生の部は、応募者多数で抽選により参加者を決定しております。国際交流員やALTを中心に、発達段階に合わせて様々な活動を行い、英語に関する興味関心が高まり、何よりも英語でのコミュニケーションの楽しさを実感できたようでした。

2年ぶりに開催された全県中学校総体では、団体優勝4、個人優勝4と大活躍し、上位大会での活躍が期待されます。また通信陸上県大会でも3人が優勝しております。一方、音楽関係でも嬉しい報告があり、バンドフェスティバルの県大会において、中仙小学校が県代表に選ばれております。

研修は記載のとおりで、県外からの視察は、新型コロナウイルスの影響で受け入れはありませんでした。

次に社会教育関係ですが、事務局長、関係課長等で8公民館を訪問し、各公民館の実態把握や課題への対応を確認しております。また、今年度の新規事業である「大仙市ふるさと探訪楽園ツアー」を、東地区で実施しましたし、また、明日は西地区での実施を予定しております。

児童生徒の安全・安心面では、ノロウイルスの発生や大きな交通事故はありませんでした。ただ、7月20日に小学生1人の新型コロナウイルス感染症の陽性報告がありました。夏季休業に入っておりますが、保健所の指導等を踏まえ、当該校は7月23日まで教育活動を休止しております。その間、濃厚接触者として検査を受けた児童等がおりましたが、7月22日までに全員の陰性が確認されております。

また、連日、気温の高い状態が続いており、市教委でも各学校に十分な対策をお願いしてはりましたが、市内の中学生2人が熱中症と思われる症状により救急搬送されております。1人は部活動終了後の帰宅途中で、1人は部活動の練習試合中に体調不良となり救急搬送されましたが、その後、体調は回復しております。また、協和小・中学校では校地周辺で熊の目撃があり、児童生徒の安全安心を第一に、登校時間をずらしたり、登下校時に保護者の送迎を依頼したりするなどの対応をしております。いずれにいたしましても、今後も、児童生徒の安全安心を最優先に対応してまいります。

その他、臨時議会がありました。教育委員会の議案はございませんでした。

寄附関係では、大曲商工会議所青年部より市内図書館や全小学校に絵本の贈呈がありました。また、同青年部及びJ A秋田おばこ青年部から、パラリンピックの種目でもあるボッチャゲーム用ボールセット6セットが贈呈されましたので、今後、各学校の授業等に活用していく予定です。

以上で、私からの報告を終わります。

次に、各課・所・館から行事・事務事業報告をしていただきます。
まず、教育総務課長、お願いします。

教育総務課長

資料の2ページを御覧ください。

教育総務課は2項目、記載のとおりです。

また、このほど令和3年度の「大仙市教育要覧」が完成し、お手元にお配りしておりますので、御活用くださるようお願いいたします。

教育総務課は、以上です。

伊藤教育長

次に、施設管理課長、お願いします。

施設管理課長

施設管理課は、工事関係ですが、大曲小学校の第1期校舎屋上防水改修工事が完成しております。今年度は、2,375平米をしております。来年度は、残りの1,840～50平米くらいを予定しております。以上です。

伊藤教育長

続いて、教育指導課長、お願いします。

教育指導課長

教育指導課からは、記載の11項目挙げております。

そのうち3項目目、全県総合体育大会については、先ほど教育長報告にありましたように、多数の団体・個人種目で上位大会への出場を決めることができました。

5項目目、県南吹奏楽コンクールは、湯沢文化会館にて無観客で行われ、5校が上位大会である11項目目の県吹奏楽コンクールへの出場が決定しております。出場する中学校は、大曲中、西仙北中、中仙中、大曲西中、仙北中の5校です。

記載にはありませんが、教育長報告にありました県小学校バンドフェスティバルが7月24日に行われ、中仙小学校が上位の東北大会へ出場します。

また、7月24日から27日まで、全県少年野球が行われましたが、大曲中学校が見事準優勝ということで、上位大会に出場いたします。以上です。

伊藤教育長

各学校、大変頑張ってくれたようですね。

続いて、学校給食総合センター所長、お願いします。

学校給食総合センター所長

学校給食総合センターは、記載の3項目のとおりです。

3番の、HACCP（ハサップ）認証現地調査ですが、7月21日に更新の対象となっている西部学校給食センターを、横手保健所と大仙保健所の計2人から現地調査していただいております。西部学校給食センターからは、所長と栄養教諭の3人、総合センターからは、私と担当2人、合わせて5人が出席しております。9時半から11時までの1時間半ほど、施設内視察、衛生管理の書類調査をしていただきました。特に指摘事項はなく軽微な訂正のみでしたので、今後県の審査会を経て認証となる予定であります。以上です。

伊藤教育長

続いて、生涯学習課長、お願いします。

生涯学習課長

生涯学習課の行事は、7項目、記載のとおりです。

そのうち6番の、大仙市ふるさと探訪楽園ツアーについては、7月27日に中仙・太田エリアを巡る探訪ツアーとして、小学生から一般の方21人の参加で実施しております。当日は、ブルーベリーの摘み取り体験から始まり、文化財の見学、酒蔵見学などでふるさとに対する学びを深め、改めて地域の魅力を感じるツアーとなりました。午前中は、曇り空で比較的涼しい状態でしたが、徐々に気温・湿度とも上がったため、主催の生涯学習課では、参加者の体調を確認しながら実施しております。参加者からは、「自分が住んでいる地域にもまだまだ知らないところがあり、改めて発見できたことが大変勉強になった」「このように地域を知ることによって『おらほだば何もないところだ』という人が減り、他県から移住される方にアピールできる」「もっと多くの市民が参加し、ふるさとの魅力を知る機会を増やしてほしい」などの意見がありました。また、明日29日には、7番に記載のとおり、神岡・西仙北・協和を巡る探訪ツアーを18人の参加で実施いたします。生涯学習課からは、以上でございます。

伊藤教育長

次に、総合図書館長、お願いします。

総合図書館長

総合図書館からは、1項目の報告です。

7月10日に大曲図書館において「おはなし会」を実施しております。6人の親子から参加いただいております。報告は以上です。

伊藤教育長

次に、総合市民会館長、お願いします。

総合市民会館長

総合市民会館からは、3項目、記載のとおりでございます。以上です。

伊藤教育長

次に、花館公民館長、お願いします。

花館公民館長

花館公民館は、7項目挙げております。屋外の活動が多く開催されております。

2番と5番の、四ツ屋の野球と登山につきましては、昨年度自粛してはりましたが、感染対策を講じながら2年ぶりの実施となっております。以上です。

伊藤教育長

次に、神岡中央公民館長、お願いします。

神岡中央公民館長

神岡中央公民館からは、8項目記載しております。

2項目目と8項目目は、神岡のB&G海洋センタープールを利用した事業でございます。2番のレディース水中運動教室につきましては、既に全事業を終了しておりますが、例年にないほどの参加者がおり、神岡以外では西仙北・協和地域から応募の方もおられ、終了後アンケートには、もっと回数を増やしてほしい、8月中も行ってほしい、などというものがありました。

また、8番のジュニア水泳教室につきましては、神岡小学校の2・3年生を対象に今日から3日間、午後6時から行う予定です。神岡B&G海洋センタープールですが、例年はナイター営業をしておりましたが、昨年度同様、コロナ禍ということでナイター営業は今年度も中止としております。利用者につきましても、大曲市民プールと同様、市民の方のみの利用ということでお願いしております。神岡中央公民館からは以上です。

伊藤教育長

次に、大綱交流館長、お願いします。

大綱交流館長

大綱交流館は、4項目記載しております。

1番の大人のおはなし会ですが、これは朗読や紙芝居を、巨大スクリーンを使い、読み聞かせとオカリナやピアノ演奏などをコラボして実施し、50人の参加をいただいております。

4番のチャレンジ夢ひろばには、小学生12人の申し込みをいただいております。大綱交流館からは以上でございます。

伊藤教育長

次に、中仙公民館長、お願いします。

中仙公民館長

中仙公民館からは、6項目記載しております。

6番の座禅にチャレンジですが、こちらは夏休み期間中に、中仙地区の曹溪寺、奠蔵院の二つのお寺で、座禅を体験してもらうものです。そのうち曹溪寺では、7月26、27日の二日間開催しております。小学生18人に参加いただいております。住職の説明の後、15分ほどの座禅でしたが、参加の小学生にとっては夏休み中の貴重な体験となったのではないかと考えております。以上です。

伊藤教育長

次に、協和公民館長、お願いします。

協和公民館長

協和公民館は、8項目挙げております。

7番の、作家松田解子の恩師伊藤佐太郎先生の歌碑の除幕式ですが、詳しくは日曜日の秋田魁新報に除幕式の記事と、本日号の地方点描のところにも少し掲載されておりますので、参考に御覧いただければと思います。

8番、協和地域ふるさと探訪ツアーは、生涯学習課の同事業に合せ、協和地域だけの探訪ツアーを企画しております。参加人数は12人となっております。また、ふるさと探訪ツアー終了後、夜の図書館を開館し、夜7時まで子どもたちと工作等を実施する予定となっております。以上です。

伊藤教育長

次に、南外公民館長、お願いします。

南外公民館主査

南外公民館長の佐藤ですが、本日所要のため欠席となりましたので、私、南外公民館の鷹濱と申しますが、代理させていただきます。よろしく願いいたします。

南外公民館は、4項目挙げております。

4番の、放課後子ども教室事業は、南外地域では今回初めて実施するものです。夏休みに公民館事業に参加しにくい放課後児童クラブの児童も他の児童と一緒に参加できるよう、児童クラブが設置されている南外小学校を会場に、出張スポーツ教室を実施します。内容としましては、全学年を対象にディスクドッジを実

施予定で、30人程度の参加を見込んでおります。以上です。

伊藤教育長

次に、仙北公民館長、お願いします。

仙北公民館長

仙北公民館では、9項目挙げております。

このうち8項目と9項目目ですが、こちらは地域学校協働活動の放課後子ども教室事業の一環として実施しているものです。9項目目の夏まつりデラックスは7月31日に開催予定ですが、当公民館はワクチン接種やコールセンターの設置により、部屋が大分限られておりますが、点在する空き部屋を活用して、まつり会場に見られるような出店をイメージしたものを展開し、さまざまな遊びに触れてもらおうという企画であります。以上です。

伊藤教育長

最後に、太田公民館長、お願いします。

太田公民館長

太田公民館からは、6項目挙げております。

4番の全国花のまちづくり由利本荘大会ですが、こちらは県の花いっぱい運動の会主催の事業であります。太田地域からは、公民館職員、太田支所長、太田花の会の方々、合計8人が参加しました。全国規模の大会で、本来は県外の方々を迎えて行う事業ですが、今年度は県内の方に限り出席可として開催されています。テレビでも活躍されている園芸家杉井詩織さんの講演をオンラインで開催するなど、従来とは違った形で行われましたが、無事終了しました。

6番、おおた花の会役員会は、例年8月下旬実施の太田の花壇フェアについて協議しました。昨年は中止となりましたが、今年度は感染対策を行い実施することとなりました。8月28日から9月5日まで、太田中学校の前庭を会場に開催する予定です。太田公民館からは以上です。

伊藤教育長

以上、各課・所・館から大変バラエティに富んだ報告がありました。ただいまの報告につきまして、委員の皆様から御質問等ございましたら、お願いいたします。

風登委員

大仙イングリッシュ・デーは非常に人気がありたくさんの応募があったようで、定員は何人でしたでしょうか。

教育指導課長

定員は20人だったと思います。中学生の部、小学3・4年生の部、小学5・6年生の部と、3つの構成に分けて行っており、小学生の応募が多く定員を超えました。特に3・4年生の応募が非常に多く、ここは全ての小学校からの参加となるよう、応募された中から調整して20人に近づけました。5・6年生の方は20人をやや超える応募でしたので、そのまま全員参加していただきました。

今日、最後の5・6年生の活動が行われており、午前中に少々様子を見てきましたが、非常に和気あいあいと楽しそうに、感染症対策を取りながら行っていました。

風登委員

3コースというのは、中学生、5・6年生、3・4年生の3コースですか。また、延べ60人の参加ということですか。

教育指導課長

3コースを3日間に分けて、また、中学生は部活との兼ね合いと思いますが、参加人数は非常に少なかったです。

風登委員

外れた子どもたちは、今回は残念でした、ということですか。

教育指導課長

今回は、人数制限を設けないと開催が難しい状況でしたので、そうなります。

風登委員

新規事業でしたからね。来年は定員を増やしますか。

教育指導課長

どのような形で開催できるか、これから検討したいと思います。

風登委員

非常に人気のある事業のようですから、子どもたちの期待に応えられる手立てを考えてもらいたいと思います。

工藤委員

関連になりますが、なぜ3・4年生に人気なのか不思議に思いまして、なぜ小学生に人気があるのか、思い当たるところがあれば教えていただきたいです。

教育指導課長

私の感想ですが、小学校で初めて英語に触れるのが3年生です。新鮮な英語との出会いにより非常に子どもたちの意欲が高く、日頃親しみを込めて英語で話しかけるなどしているALTの先生たちがいることもあり、人気があることに納得ができます。

工藤委員

やはり、最初ハードルが低かったり、楽しさを体験したりすると積極的になるのですね。参考になりました。

高見委員

学校訪問についてですが、私は新教育長の初日の内小友小学校にお供させていただきました。内小友小学校の先生たちの残業数が一番少なくて良いということを知り、なぜかというと、登校時間を1時間ほど早め、午前中に5時間目まで終え、午後1時間で終わることが効率良いようでした。これは内小友小学校が比較的先んじていることなのか、今後他校にも広がるのか伺いたいです。

教育指導課長

他の学校でも、同じく工夫した日程を実施してみようとするところはありますが、今のところ午前中に5時間を終える日程で実施しているのは内小友小学校だけのようです。他の学校では、朝の1時間目が始まる前の時間に、学習定着のための自主学習又は読書の時間を設けていますが、内小友小学校ではその時間が取れないことはマイナスであると聞いています。いろんな面から良い点、好ましくない点を検討する必要があると思います。

高見委員

学校の先生は残業が多いという話がたくさん出ており、午前中に5時間目まで終わられると、放課後の時間にゆとりができて良いかと思いました。いろんなことを検討し、皆さんが良い状況になればいいと思います。検討をお願いします。

伊藤教育長

学校規模や地域性も背景にあります。学校は今いろんなことにチャレンジし苦労しています。今年度から月45時間の時間外を超えないという目標があり、そのために、例えば掃除をカットする日を検討するとか、小さい時間の活用を含めていろんな学校で試行しているところですので、市教委としても情報を集めながら改めて情報発信をしていきたいと思っています。

伊藤委員

熱中症の報告がありましたが、学校の方へは水とお茶だけしか持って行って

いないと聞きました。塩を入れてもダメとのことでした。汗をかいた場合、やはりミネラルを摂らなくてはいけないと思いますので、水とお茶だけではなく、スポーツドリンクなども持っていけるようにしていただきたいと思います。

伊藤教育長

この件は、特別な通知など出ていますか。

教育研究所長

この件については、通知していないと思います。

伊藤教育長

市教委としては熱中症対策を最優先とする方針を示していますので、飲み物について、命を最優先として改めて確認していきます。

よろしいですか。

それでは、これで教育長報告を終わらせていただきます。

次に、付議案件に入ります。

議案第38号「教育に関する事務の点検・評価報告書案について」を議題といたします。教育総務課長から説明をお願いします。

教育総務課長

それでは、議案第38号「教育に関する事務の点検・評価報告書案について」説明いたします。資料は6ページになりますが、報告書案は、別冊で皆様にお配りしておりますので、そちらを御覧願います。

1ページをお開きください。はじめに、1の「点検・評価の趣旨」についてですが、この報告書は、下の参考欄にありますとおり、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定により、教育委員会の事務の管理及び執行の状況の点検・評価を行い、その結果を報告書として取りまとめ、議会に提出するとともに、公表することを義務付けられているものです。

次に、2の「点検・評価の実施方法」についてです。(1)点検・評価の対象とした事務は、令和2年度に実施した事務のほか、大仙市総合計画、新しい時代の学校教育だいせんビジョン、大仙市生涯学習推進計画に基づく同年度に実施した事業のうち、任意で選定した15事業を対象としました。事業の選定に当たりましては、原則、前年、前々年で選定した事業とは別のものを選定しております。

次に(2)「点検・評価の方法」につきましては、選定した15事業ごとに各所属長が「事務事業の点検・評価表」を作成して自己評価を行うとともに、外部評価委員による外部評価をいただいております。

外部評価委員には、(3)にありますように、前神岡小学校長で秋田県社会教育アドバイザーの小笠原重夫さん、それから、前大曲中学校長で秋田大学教育文

化学部非常勤講師の沢屋隆世さんのお二人に委員をお願いしました。

(4)「外部評価後の検証・実施」につきましては、外部評価を踏まえ、できる限り今後の施策に反映することとしております。

2ページを御覧ください。「教育委員会の活動に関する事務」についてです。教育委員会の会議の開催状況及び議案名を2ページから4ページにかけて記載しております。会議の開催回数は、毎月の定例会のほか臨時会を1回開催し、合計13回開催いたしました。このうち9月の定例会は、大綱交流館において移動教育委員会として実施しております。また、議案件数については、全部で68件となっております。

5ページには、「教育長と委員の活動状況及び研修状況」を記載しております。全小・中学校の入学式・卒業式への出席や公民館訪問、学校訪問をしていただいております。昨年度、市町村教育委員会連合会等の総会関係はコロナの影響により書面決議となっております。また、委員研修は、9月29日に大綱交流館を視察研修しております。また、11月16日には、美郷町で大仙・仙北・美郷教育委員会連絡会が開催され、「飛翔館」、宿泊施設の「ワクアス」、学友館で「川端龍子展」を視察したほか、仙北市と美郷町の教育委員会の皆様と「各市町における特色ある社会教育・生涯学習の取組について」をテーマに、情報・意見交換を行っております。

6ページには、市長が主宰する総合教育会議の開催状況を記載しております。今年2月1日に開催されました。協議案件といたしましては、「行政組織再編に伴う要望及び大仙市教育大綱見直しへの意見交換」と「ふるさと教育について」の2件について、協議しております。

7ページから21ページにかけましては、先ほど申し上げました任意で選定した15の事業の「事務事業の点検・評価表」になります。

外部評価委員会は、6月18日に開催しました。この会議におきましては、点検・評価表ごとに事業の目的、事業の実施状況、自己評価、課題等について所属長から外部評価委員に説明した後、外部評価委員の皆様から御質問や御意見をいただきました。各事業に対する外部評価につきましては、各点検・評価表の一番下の欄に記載しています。それから、総評を22ページから24ページにかけて記載しています。

各事業の評価としましては、おおむね肯定的であったと思いますが、総評の中の提言として、小笠原委員からは、公民館で行われている講座は趣味や教養的なものが、どうしても多くなるが、これからは「地域社会の維持」、「地域課題の解決」を意図した講座の開設も望むといった記述がありました。また、お二人に共通した事項としまして、「学校運営協議会制度」、いわゆる「コミュニティスクール」の導入を検討してほしいといった要望があったところです。

以上、御説明申し上げましたが、今年度の「教育に関する事務の点検・評価報告書」として御承認いただきますよう、よろしく御審議の程お願いいたします。

伊藤教育長

ただいまの説明につきまして、かなりボリュームがありますが、委員の皆様から御質問等ございましたらお願いいたします。

伊藤教育長

私も全体に目を通し、概ね好評価かと確認したところです。コロナ禍でも非常に工夫してなされているというあたりは評価いただいたと思っておりますが、委員の皆さんは何かございませんか。これは議会に提出されるということです。大きな指摘は無かったと、事務局としては受け取っております。

工藤委員

6番の、学校・家庭・地域連携総合推進事業について、自己評価に「コロナ禍だからこそ地域の力を学びに生かして」とあるのですが、実際は、いろいろなことが中止となって思うように連携ができない状況だと思いますが、順調に達成してきているという自己評価の中で、今後は新しい形に変わっていくのか教えてください。

伊藤教育長

では、生涯学習課長、お願いします。

生涯学習課長

今年度から、地域の協働活動の本部を公民館に置いて事務局を担ってもらっています。なぜ公民館に置くかというのは、地域の方々のコミュニティ、ネットワークがすごく強いというところで、公民館に本部を置くと、地域と学校の間で公民館を置くことによって、地域の方々を学校に紹介できるメリットがあるということで各地域の公民館に協力いただいています。実際、公民館に本部を置くというのは県内でも大仙市だけということで、県からも注目されている事業です。今後も、公民館を軸にしながら、いろんな地域の方々を探してもらい、学校の要望を聞きながら事業を進めていければと考えております。また、地域の先生という出前講座は、昨年度から児童クラブで実施している事業ですが、児童クラブから非常に人気のある事業となっています。地域の公民館からいろいろな方を探してもらって進めている事業ですので、公民館を軸にしながら地域人材の育成も含めて進めてまいりたいと思っております。以上です。

工藤委員

学校と公民館の連携が今まで以上に求められることになると思いますので、公民館の方々には御難儀をかけますが、かなり密に連絡を取り合って頑張りたいと思います。ありがとうございます。

伊藤教育長

先日の公民館訪問の際にも、各公民館長さんからは、この事業が非常に大切であると考えていらっしゃる事が伝わりましたので、市教委全体でもこの事業を中心に据えて頑張りたいと思います。

ほかに、いかがでしょうか。

各委員（なし）

伊藤教育長

それでは、本案は原案どおり承認することに御異議ございませんか。

各委員（異議なし）

伊藤教育長

では、異議なしと認め、本案は、原案どおり承認することとします。

次に、議案第39号と議案第40号は関連がありますので、一括して御審議いただきたいと思います。議案第39号「大仙市教育支援委員会委員の委嘱について」、議案第40号「教育支援専門検査員の委嘱について」を議題といたします。教育指導課長、説明をお願いします。

教育指導課長

はじめに、議案第39号「大仙市教育支援委員会委員の委嘱について」を御説明申し上げます。資料の7ページと8ページを御覧願います。8ページには委員を委嘱しようとする方々の名簿を掲載しております。

教育支援委員会とは、幼児・児童生徒の障害の種類、程度等に応じて、教育学、医学、心理学等の観点から総合的な判断を行いまして、適切な就学指導を行うために設置している調査、審議機関であります。本案は、大仙市教育支援委員会規則第3条の規定により、8ページの名簿の方々に教育支援委員会委員を委嘱しようとするものです。任期は、令和3年8月1日から令和4年7月31日までとなります。

次に、議案第40号「教育支援専門検査員の委嘱について」御説明申し上げます。資料の9ページと10ページを御覧願います。10ページには、専門検査員を委嘱しようとする方々の名簿を掲載しております。

教育支援専門検査員とは、教育支援委員会の下に置かれ、教育支援委員会が適切な就学指導を行えるよう、幼児・児童生徒の障害の種類、程度等に応じて、その機関に関連する専門事項について検査又は調査をし、必要な資料を作成することを職務とするものであります。本案は、令和3年度の就学指導を行うに当たり、専門検査員を委嘱する必要があることから、大仙市教育支援委員会規則第8条第2項に規定により、10ページの名簿の方々に教育支援専門検査員を委嘱

しようとするものです。任期は、当該専門事項に関する検査又は調査の期間となります。以上で説明を終わります。よろしく御審議の上御承認くださいますようお願い申し上げます。

伊藤教育長

ただいま説明がありましたが、委員の皆様方から御質問等ございませんでしょうか。

今、説明がありましたが、専門検査員というのは実際に園や学校等を訪れて観察をしたり、必要に応じて調査、検査をしたり、具体的な作業をする方々ということになります。御質問等ございませんか。

工藤委員

これは、当該学校や園から依頼を受けて検査をするということになりますか。保護者からではないですね。どこから依頼を受けて、どう検査してどう判断するか。検査をしに行くというのはどういう理由なのか教えてください。

教育指導課長

就学指導が必要な時期になりますと、各学校から保護者の意向に沿って、望ましい就学支援先が上がってきます。それに基づいて、必要な検査を行うということになります。

伊藤教育長

一番多いのは、来年度に就学する学級、学校を選ぶときということになります。特別支援学級に入りたい、あるいは入った方が良いのでは、といった悩みを抱えている親御さんが学校や園に相談します。すると園や学校を通して関係書類が上がってきますので、それに基づいて実際に専門検査員の方が出向き、児童を観察や調査・検査し、更に詳細な状況把握をした上で最後に支援委員会に諮る、といったことになります。

工藤委員

わかりました。ありがとうございます。

風登委員

支援委員会委員の任期は記されてあって、専門検査員の任期は記載がないのですが、これでよろしいのですか。

教育総務課長

委員会規則には、専門検査員の任期はありません。委員会委員の任期に準ずるように、一年ごとの委嘱期間としております。

風登委員

わかりました。

伊藤教育長

ほかにございませんか。

各委員（なし）

伊藤教育長

それでは両案について、原案どおり委嘱するという事で御異議ございませんか。

各委員（異議なし）

伊藤教育長

ありがとうございます。では、異議なしと認め、議案第39号、第40号は原案どおり委嘱することといたします。

次に、次第の5番、その他に入らせていただきます。

今回、事務局から特にございませんが、委員の皆様から何かこの機会にございませんか。

風登委員

前回の定例会で、12歳から15歳までのコロナワクチンの接種について話題になりました。具体的に検討され進んでいるものでしょうか。

伊藤教育長

では、事務局長お願いします。

事務局長

本日、対策室に確認しました。現在の見通しとしては、8月の中旬、お盆過ぎから、今、止まっている40代の人たちへの接種券の配布を再開したいそうです。そして次の週には30代、その次の週に20代、20代の次に12歳から19歳までの対象者に接種券を配布するという見通しで進めているそうです。もちろんワクチンがしっかり入ってくるのが前提になりますが、そのように予定しているということでした。

風登委員

新聞に大きく取り扱われてあり、興味を持って見ていました。

中島委員

集団接種の形で、子どもだけではなく他の世代も一緒に実施する方向で検討されています。その場合、なるべく小児科医が集団接種会場にいるように検討されていますが、15歳までにするか18歳までにするかを本日、県の医師会長会議で協議されるということでした。大仙市の場合は、学校等での実施ではなく集団接種会場での実施の方向で検討中です。

伊藤教育長

引き続き関係課所と連携しながら進めてまいりたいと思います。ありがとうございます。

ほかにございませんか。

各委員（なし）

伊藤教育長

では、教育総務課長から次回の日程についてお願いします。

教育総務課長

はい。次回定例会ですが、8月27日金曜日午後3時30分から、今回と同じ、こちら大会議室にて開催したいと考えております。よろしくお願いします。

伊藤教育長

次回定例会は、8月27日金曜日の午後3時30分から、ここ大会議室で開催ということで御提案いたします。皆様、よろしいでしょうか。

委員（異議なし）

伊藤教育長

ありがとうございます。では、次回の定例会は、そのように予定いたします。

「その他」は以上ですので、ここで一旦、休憩といたします。

この後は、秘密会としますので、事務局長、教育指導課長、教育研究所長は説明員として出席願います。そのほかの職員の皆様は、ここで退席ということでお願いいたします。

ここまでの定例会について、ありがとうございました。お疲れ様でした。

（以下、秘密会）